

さかの木を使おう

水源の涵養や山地災害の防止など多面的な機能を果たしている森林。「木を使うこと」と「森林を守ること」は、一見矛盾しているように見えますが、木は「伐って、使って、植えて、育てて、また伐る」というサイクルをつくることで持続的に利用できる資源です。佐賀県の森林が収穫期を迎えている今だからこそ、私たち一人ひとりが県産木材を建築物や木製品として利用し、その様々な効果や良さを体験してみてください。

木材・木造建築物の効果

木材は温度を調節します

内装に木材を用いることで、空間内の温度をある程度一定に保ち、過ごしやすい環境をつくります。



木材には抗菌・消臭作用があります

木材に含まれる精油成分には、抗菌作用や消臭作用があります。木造はインフルエンザなどの発生率が低いという調査結果も出ています。

木材にはリラックス効果があります

スギやヒノキの香りには、心理的な効果はもちろん、血圧を低下させるなど、体をリラックスさせる作用があります。

木材利用・木造建築はSDGsに貢献します

建築分野において木材を使うことは、建設の際に発生する温室効果ガスを減らし、新たな植林によって二酸化炭素を吸収することから、SDGsに貢献します。

木造建築は長く使えます

木造建築は、建築後の増改築がほかの構法・建材よりも比較的容易です。様々な用途において使い勝手のよい建物であるため、将来に渡って長く活用できます。

地産地消のメリット

「地産地消」は主に食材について使われる言葉ですが、その地域で伐採した木を、地域の木造建築に使用することにも同じことがいえます。木造建築物に地域で育った木を使うことは、輸送エネルギーを削減し、建設時にかかる二酸化炭素の排出を抑制することに繋がります。地元の製材所、建築士、工務店、施工会社が関わりながら木造建築物をつくることで地場産業が活性化し、地域経済の循環も良くなります。また、佐賀の山から伐り出した木材によって、佐賀の気候風土に適した丈夫な建物をつくるのが可能です。生産者の顔が見える「佐賀県産木材」の活用は、安心安全な建物づくりにもつながります。木材は地産地消によって最大のポテンシャルを発揮し、地域の暮らしに好循環をもたらしてくれるのです。



佐賀県産木材ができるまで

1. 伐採



チェーンソーで立木を切り倒します。

2. 集材



伐採した木を林道までスイングヤードという高性能林業機械などで出材します。

3. 枝払い・玉切り



集めた木材はプロセッサやハーベスタという高性能林業機械などで枝払いと玉切りの2つの作業を同時に行います。

4. 搬出・運搬



切り揃えられた木材は、フォワーダという高性能林業機械などに積み込んで搬出します。

5. 競り



木材市場では、木材を選別し競り市にかけます。

6. 製材



丸太を柱や板などの形に加工します。

7. 乾燥



天然または人工で木材を乾燥させていきます。

8. 製材(仕上げ)



再度製材し、定められた製品の寸法に仕上げます。

Life with Wood

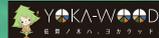
佐賀県林業課のHP「よかウッド」内特設ページ「Life with Wood」にて、受賞作品・応募作品を紹介しています。



佐賀県産木材
地産地消の応援団の
紹介はコチラ



佐賀県は佐賀県産木材を利用した地産地消の住まいづくりを応援しています。



さかの木の住まいコンクール 第9回 受賞作品

THE SAGANOKI NEWS
ふるさと木材利用拡大推進事業



HOUSE × WOOD
Newly built house Woody space

佐賀県では佐賀県産木材の利用拡大のため、佐賀県産木材をふんだんに使用し、「木の心地よさ」や「かっこよさ」をアピールできる魅力的なデザインの木造住宅などを募集し、第9回さかの木の住まいコンクールを開催しました。今回新築住宅部門46作品、木質化部門4作品の中から選ばれた優秀な作品を紹介します。



新築住宅部門

県産木材をふんだんに使った
住み手の想いをカタチにする“木造”の注文住宅

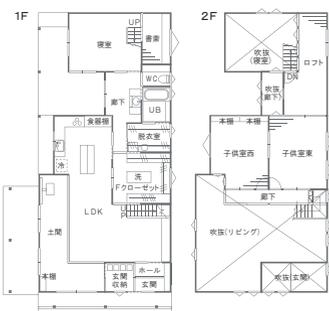
最優秀賞 佐賀県知事賞

設計・施工 古川建築株式会社
【T邸】

木組みの美しさが映えるナチュラルモダンの家



山間にある渓谷を望める高台に行む中二階建て。LDKは天井まで伸びる県産ヒノキ材の大黒柱から梁が四方に走る美しい木組みの空間が広がります。構造を露出した現しの梁は、空間に立体感をもたらし、自然光が木のあたたかみを増長させています。内装はスギの無垢材と真っ白なエコロジー再生紙を使用して明るいデザインに。アイアンなどの素材と木が調和し、伝統工法を主軸としながらもモダンな雰囲気があるのも魅力です。



■住宅の概要	
敷地面積	455.00㎡
延床面積	175.00㎡
木材使用量	
全体使用量	28.00㎡
うち構造材	20.10㎡
うち県産木材	
全体使用量	23.60㎡
うち構造材	15.60㎡
内装材面積	2.00㎡
内装材面積	6.00㎡



優秀賞 審査委員長賞

施工 株式会社坂井建設
設計 K-space
【S邸】

本物の自然素材に包まれる、心地よい暮らし

平屋らしい深い軒が描き出す、美しい水平ラインが印象的な外観。室内は、天井や壁に県産木材をふんだんに使用しました。家族が長い時間過ごすリビングは、県産スギ材とサングの縞り壁の組み合わせにより、自然素材のやさしさが調和。勾配天井と大開口の窓が解放感抜群で、森林浴をしているような心地よさを感じられます。本物の自然素材で構成された家ならではの存在感がある住まいです。



■住宅の概要	
敷地面積	537.94㎡
延床面積	110.13㎡
木材使用量	
全体使用量	31.99㎡
うち構造材	15.38㎡
うち県産木材	
全体使用量	30.08㎡
うち構造材	13.47㎡
内装材面積	166.12㎡

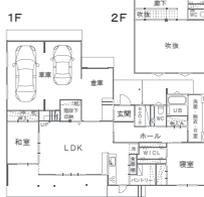


入賞 サガテレビ賞

設計・施工 株式会社小淵建設
【O邸】

木本来のやさしさを感じる安らぎの住空間

リビングから趣味のバイクを眺められるインナーゲージがある住まいです。三世帯家族が集まるLDKは、構造材を現しにし、天井には県産スギ材をしつらえています。日中は高窓から光を採り入れ、夜は間接照明のやさしい明かりが映えるやわらかな雰囲気のリビングには、県産ヒノキ材の夫婦柱が鎮座。水を雅な曲線で組み込んだ建具は小淵建設のオリジナルデザインで、職人の手仕事が生きています。



■住宅の概要	
敷地面積	435.82㎡
延床面積	186.13㎡
木材使用量	
全体使用量	33.20㎡
うち構造材	28.64㎡
うち県産木材	
全体使用量	29.93㎡
うち構造材	27.96㎡
内装材面積	89.24㎡
外装材面積	101.46㎡



優秀賞 佐賀県木材協会長賞

施工 WAKIYAMA建設
設計 糸島建築一級建築士事務所
【W邸】

木の風合いとデザイン性が融合する住まい

100%自然素材の外壁と焼杉、サイディング、開口部を組み合わせた斬新な外観が目を引きます。焼杉に用いた県産のスギは、細い板幅に加工してシャープな印象に。床材は県産スギ材の長さが映えるすだれ張りにするなど、木の特性を活かした工夫が満載です。間取りに応じて素材を使い分けることで、スタイリッシュかつオリジナルの表情がある家に仕上がっています。



■住宅の概要	
敷地面積	526.87㎡
延床面積	121.89㎡
木材使用量	
全体使用量	14.77㎡
うち構造材	14.77㎡
うち県産木材	
全体使用量	9.13㎡
うち構造材	9.13㎡
内装材面積	80.83㎡
外装材面積	25.48㎡



入賞 佐賀新聞社賞

設計・施工 有限会社福田建設
【I邸】

無垢材と漆喰でつくる純和風の平屋建て

漆喰の白の美しさに目を奪われる和の外観。スギやヒノキ、ケヤキなど多種類の木を使い分けた内装は、床と天井の全てに県産スギの無垢材、内壁に漆喰と珪藻土を使用し、自然素材ならではの清々しい空気が広がります。建具やトイレ、洗面室にも木材をふんだんに使用。造作の木製建具や天井の細工などとの意匠もこだわります。



■住宅の概要	
敷地面積	741.74㎡
延床面積	96.88㎡
木材使用量	
全体使用量	16.25㎡
うち構造材	15.41㎡
うち県産木材	
全体使用量	15.62㎡
うち構造材	14.77㎡
内装材面積	28.02㎡



最優秀賞 佐賀県知事賞

設計 株式会社川崎空間研究所
施工 古川建築株式会社
【佐賀市平島区公民館】

木の質感と公共施設としての機能性を両立

築50年以上の公民館が木の温もりを感じる機能的なデザインに生まれ変わりました。室内から連続する軒が木造建築としての佇まいを表現する外観。伝統的な「三方差し」を施した、職人の手仕事を感ずるすたれが印象的です。節みやすい床や建具を除き、構造材は100%多良産の木材を使用。開放感のある高い天井にはヒノキやスギをしつらえ、天井を照らす間接照明が天然木の美しさや温かみを際立たせています。(表紙の作品です。)

木質化部門

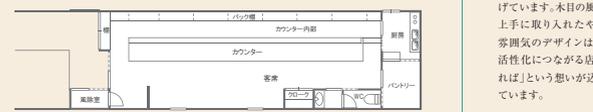
県産木材をふんだんに使ったリフォームや
リノベーションで生まれ変わった新たな空間

優秀賞 審査委員長賞

設計・施工 有限会社オアシス
【蒸溜処SAKANANBAR】

木の香りと風合いに癒されるバーで地域を明るく

呉服町町田アーケード街に木の香りと蒸留酒のマリアージュが楽しめる「蒸溜処SAKANANBAR」が誕生しました。店内は、県産スギ材のやさしい色合いが目優しく、思わず長居したくなる明るい雰囲気。入口から歩入ると、スギの麗やかな香りに包まれます。アプローチ外壁から内装にいたるまで県産木材を使用。約2000本の蒸留酒が並ぶ壁一面の造作棚にスギ板を施し、木のぬくもりが親しみやすさを演出しています。



■建物の概要	
敷地面積	127.27㎡
延床面積	86.94㎡
木材使用量	
全体使用量	12.82㎡
うち構造材	8.63㎡
うち県産木材	
全体使用量	2.27㎡
内装材面積	60.00㎡
外装材面積	18.00㎡



優秀賞 佐賀県木材協会長賞

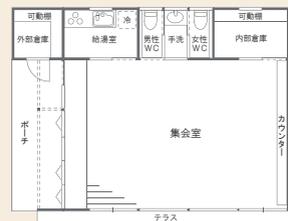
施工 株式会社マベック
設計 株式会社マベック一級建築士事務所
【KOGA TENPO】

木目を生かしたヨーロッパアン調デザインの貸店舗

店舗併用住宅の隣部分がカフェと美容室を想定した「KOGA TENPO」にリニューアルしました。既存の建物がヨーロッパ調であったため、エントランスの壁や天井に使用した無垢材にホワイトの塗料を施し、木目の表情を生かしながらも洋風の雰囲気仕上げています。木目の風合いを上手に取り入れたやさしい雰囲気のデザインは、「地域活性化につながる店舗になれば」という思いが込められています。



■建物の概要	
敷地面積	590.81㎡
延床面積	99.37㎡
木材使用量	
全体使用量	0.55㎡
うち構造材	0.55㎡
内装材面積	33.09㎡



■建物の概要	
敷地面積	136.27㎡
延床面積	62.93㎡
木材使用量	
全体使用量	12.30㎡
うち構造材	9.20㎡
うち県産木材	
全体使用量	10.60㎡
うち構造材	9.20㎡
内装材面積	48.03㎡

